



川口けいすけのグリーンズ川越

45

since2003

編集/発行 川越市議会議員 川口 啓介(無所属)
 〒 350-8601 川越市元町1-3-1 議員控え室 川越市役所6F
 TEL 080-3025-5776 FAX 049-227-3810 E-mail mail@kawaguchi-keisuke.net

6月議会
一般質問

外郭団体の見直しについてパート2。

現状と問題点

これについては、19年の12月議会の一般質問で私が「18年度に出来ているはずの外郭団体の見直し指針が未だにできていない」と指摘し、市は「19年度中に策定したい」と答えていたのですが、残念ながら現在も出来ていません。

外郭団体の現状について見直しの必要があることは市も認識してしており、その問題点を、①効率的で自立した経営、②公益法人制度改革に対応する、③団体のスリム化を図り、競争力を高めることとし、今回も見直しプランの早期策定が必要と答えました。

川越市の外郭団体には、統合や廃止の検討が必要な団体、市職員OBの就職抑制が必要な団体など、外郭団体のあるべき姿には遠い団体もあるように感じています。株式会社なのに営業部門がないなどというのはその典型でしょう。

他の自治体では

見直しプラン策定が遅れた原因について市は、「国の法改正や指針の変更、市長交代による方針の変更等により遅れてしまった。」と答えました。しかし、現市長の方針は、ある意味ごく当たり前なもので、その修正に1年以上かかるとは私には思えません。国の法改正などに至っては、他の自治体が同時期に見直しプランを策定していることを考えれば理由にはなりません。

すでに多くの自治体で見直しプランに沿った改革が進んでいます。情報公開、団体の統廃合、経営改善により、自立した運営が可能になり、外郭団体のあるべき姿を見つけた自治体も多く見られるようになりました。



外部の専門家が必要

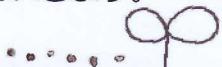
前回の一般質問でも、私は見直しには外部の専門家が必要だと訴えましたが、今回ようやく「見直しプラン策定にあたっては、常時外部の専門家を検討委員会に入れるつもり」との答弁がありました。これまでの「必要があれば検討する」というスタンスから脱したことは喜ばしい限りです。

出来ることから改善を！

今回の市の答弁では、「今年度中に見直しプランを策定し、23年度の早い段階から実施していきたい」との考えが示されました。当初の予定から4年遅れでの実施ということになりそうですが、どうやら今回は間違いなさそうです。

しかしながら、なにもプラン策定を待たずとも改善できることはあります。前回提案し、未だに改善されていない情報公開についてなどはその一つです。例えば、各外郭団体の情報は、川越市のホームページからは見ることも出来ません。会計報告等も統一したフォーマットで示されないため解りにくく理解は困難です。

市長は今回私の質問に対し、「情報公開など、見直しプラン策定を待たずに、改善出来るものがあれば改善していきたい」と答えました。これまで市は、外郭団体とは別の団体であることを建前に、聖域化してはいなかったか。チェックはしっかり出来ていたのか。これから策定される見直しプランによって、さらにそれが浮き彫りになるのかもしれません。私も議員としてこの見直しの作業をしっかり見ていきます。



ホームページが
新しくなりました！ <http://www.kawaguchi-keisuke.net>

検索 川口けいすけ